

第1回 グループ会議（自然・社会環境分野） 議事骨子

開催日時・場所 平成18年11月26日(日)14:00～16:00 和歌山県民文化会館402会議室
出席者 委員7人(2人欠席)、河川管理者等3人

自然・社会環境分野の第1回グループ会議が開催され、自然・社会環境分野の流域の課題の整理方法について審議が行われた。検討会の議事骨子は以下のようである。

1. 自然・社会環境分野の流域の課題について

- ・ 流域の課題を整理するに当たり、環境分野が自然環境、地域振興、歴史文化、景観、維持管理の5項目に分類され、各分類ごとに担当委員が定められた。担当委員は以下のとおりである。

<自然・社会環境分野>

分類	担当
1. 自然環境	
水量・水質	(瀧野委員、高須委員)
流砂と河川形状(河床変動)	(江頭委員長)
生態系	(瀧野委員、高須委員)
2. 地域振興	(津田委員、橋本委員)
3. 歴史文化	(神坂委員、山本委員)
4. 景観	(浦木委員、中島委員)
5. 維持管理	(江頭委員長)

- ・ 庶務はグループ会議の審議内容に基づき、各分野の分類ごとの課題案を作成する。
- ・ 各担当委員は、担当した分類の課題案の確認を行い、整理し、意見の作成を行う。

2. その他

- ・ 庶務は分類ごとに課題の案をまとめ委員に送付する。
- ・ 各委員は担当(必須)および担当以外(任意)の分類ごとに課題(案)を確認し、意見を作成の上12月15日(金)までに庶務へ送付する。(庶務は課題をとりまとめ、主担当委員に報告する。)